

平成29年度 第2回全体庁議（5月16日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(8) とかち帯広空港の経営改革について[商工観光部]
----	-------	--------------	-----------------------------

■ 提案・報告の趣旨

昨年度、道内7空港の一括民間委託に向けた検討・準備として、滑走路等の基本施設(航空系事業)とターミナルビル施設(非航空系事業)の資産調査や空港別収支の試算を実施。本調査内容および今後の一括民間委託に向けた想定スケジュールについて、5月30日に開催される産業経済委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

1 とかち帯広空港の資産調査の概要について

資産調査では、平成29年度に実施予定の市場意向調査(マーケットサウンディング)に活用する収支情報などの詳細情報が記載されたインフォメーションパッケージを作成。インフォメーションパッケージは、市場調査実施時に事業参画を検討する事業者の求めに応じ、守秘義務を課して提供予定である。

2 空港別収支の試算結果について

帯広市はこれまで、とかち帯広空港における歳入・歳出について、空港事業会計の決算値を公表してきたが、国や道と同様に、財産台帳に記載された資産価格を基礎に減価償却費を算出するなど、企業会計の考え方を取り入れた収支を試算し、公表するもの。航空系事業と非航空系事業の「損益」と「EBITDA」をそれぞれ試算した。

「EBITDA」は、1年間の営業を通じて得られるキャッシュフロー(実質的な利益水準)を表す、投資家等が企業分析をする際によく使用される指標の1つ。現在、国管理空港において、毎年度公表されている。

■ 今後のスケジュール

<想定スケジュールについて>

- ・平成29年6月頃 基本スキームの公表
- ・平成29年7月頃 市場意向調査(マーケットサウンディング)の実施
- ・平成29年12月 帯広市空港管理条例の一部改正(民活空港運営法に基づき、運営者を指定できるようにする)
- ・平成30年2月 実施方針の公表
- ・平成30年3月 募集要項の公表
- ・平成30年度 事業者の選定
- (*)平成32年度~運営事業開始

■ 審議結果

同内容で、5月30日産業経済委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

特になし